

1 当該学年・学期等における探究課題 《日本の伝統や文化とその継承に力を注ぐ人々》

2 単元名 『伝統文化の魅力にせまる』 (全20時間=実施時期: 4月~7月)

3 単元のねらい *本単元で特に身に付けさせたいと考えている資質・能力と、それを身に付けさせるための仕掛け(主な素材・活動等)を明確に

「茶道」や「水墨画」などの体験的な学習を通して、日本の伝統文化に対する認識を深めることができるようにすると共に、郷土に誇りと愛着をもつことができるようにする。

4 主な活動とふるさと井原の「もの」「ひと」「しごと(こと)」との出逢い・関わりの仕掛け、引き出したい子どもの姿

		課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現
主な活動		伝統文化について知る	インターネットや本で調べる 体験を通して学ぶ	魅力についてグループで話し合い、スライドにまとめる	個人でスライドにまとめ、発表する
引き出したい姿	いばら愛 (郷土愛と当事者性)	伝統文化について興味関心をもつ	伝統文化の良さに気付く		
	やり抜く力 (忍耐と向上心)				
	まき込む力 (発信と協働)		GTの方に伝統文化について教えていただき、体験する	体験したことや調べたことをもとにスライドにまとめる	まとめたことを発表する
仕掛け・工夫	もの				
	ひと		GTを呼んで、伝統文化体験をする GTから、伝統文化を受け継いでいる理由を聞く		
	しごと(こと)				
アウトプットの工夫					

5 他教科・領域、学校行事等との関連

社会科「室町文化」
国語科「柿山伏」

6 他学年、他校(園)種、外部団体との連携・接続・交流

◆単元のねらい「「茶道」や「水墨画」などの体験的な学習を通して、日本の伝統文化に対する認識を深めることができるようにすると共に、郷土に誇りと愛着をもつことができるようにする。」

課題設定

伝統文化には何があるか、学習したこととつないで考える。



学習したことをもとに、一人一人めあてをもつ。

情報収集

ゲストティーチャーの方々に体験を通して伝統文化を教わる。



伝統文化を実際に体験する。（2日間）

整理・分析

体験したことや調べたり聞いたりしたことをもとに、スライドにまとめる。



まとめ・表現

まとめたことを発表する。



お礼の手紙を書き、感謝を伝える。



体験したことに加えて、インターネットなどを活用して調べる。

◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

- ゲストティーチャーの技の素晴らしさを感じ、伝統文化に対する認識を深め、大切にしていこうという気持ちが高まった。
- △受け身になりがちなので、表現方法を工夫したり、他教科とより関連付けたりすればよかった。
- ☆2日間続けてではなく、季節を分けるなどすれば、同じ文化でも違う側面が見られるのではないかと思います。